

海星だより

第1号 平成19年4月

広島県立大崎海星高等学校

<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/>

祝入学



祝入学



4月9日(月),本校第10回入学式が挙行され,新入生39名が新たなスタートを切りました。式辞の中で東内校長は,新入生に対して3つの願いを述べられました。

一つ目は「本校の校訓である『自主,自律,創造』を常に心に留め,目的意識を持ち,自らの意思で主体的に行動できる自主性のある人間になってください」ということでした。

二つ目に「人の気持ちのわかる思いやりのある人間になってください。近年いじめの問題が全国的に取り上げられていますが,本校ではいじめは絶対に許しません。」と力強く述べられました。「新入生の皆さん,どうか本校の先生方を信じて,勉学に励み,体育祭や文化祭等の学校行事やクラブ活動,そして友との語らい等,高校生活を満喫してください。」と加えられ,新入生たちのこれからの高校生活が有意義なものとなるよう願いをこめられました。

三つ目には,故ジョン・F・ケネディが,日本で最も尊敬する政治家として名前を挙げる上杉鷹山の『為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり』という言葉があげられ,「将来に夢を持つとともに,何事にも積極的にチャレンジしてください。どうか自分の未来の可能性を信じてください。少々の失敗にくよくよしないてください。小さな失敗を乗り越えてこそ,成功をつかむことができるのです。そして失敗を乗り越えることで自分自身に自信を持つことができます。」と述べられ,新入生に対してエールを送られました。

これに対して新入生を代表して有田実央さんが力強く有意義な高校生活をおくっていきたいと宣誓しました。



新任者紹介



校長 東内 孝司
(呉・賀茂教育事務所より)



地歴・公民 古城 一哉
(賀茂高校より)



家庭科 近宗 晴美
(竹原高校より)



主事 濱本 章紀
(県教育委員会より)

退職者・離任者紹介



校長 加藤 雅春
(音戸高校へ転任)



地歴・公民 池本 文紀
(明王台高校へ転任)



事務主任 坂口 豊重
(黒瀬特別支援学校へ転任)



工業科 中村 秀樹
(再任用教諭として
今年度も引き続き大崎海星高校)



旧 大崎高校



現 大崎海星高校
(大崎校舎)



広島県立大崎海星高等学校創立10周年



旧 木江工業高校



現 大崎海星高校
(木江校舎)

大崎海星高等学校は、平成10年に大崎高等学校と木江工業高等学校が統合して総合学科として発足し、今年度をもって創立10周年を迎えます。

振り返りますと、木江工業高等学校は大正8年に豊田郡立造船徒弟学校として設立され約80年、大崎高等学校は、昭和2年芸陽実科高等女学校として創立され約70年という歴史を重ねてまいりました。その歴史の上に、大崎海星高等学校として10年の歴史を刻んでまいりました。

これからも大崎海星高等学校は、地域になくてはならない高等学校となるべく、社会に出て力強く生きていくことができる人間力を育成し、地域の期待と信頼に応える学校づくりを目指していきます。

創立10周年を迎えるに際して、今年度、次の日程で10周年記念行事(記念講演)を予定しています。詳細につきましては、随時、この海星だより、もしくは学校ホームページ等でお伝えしていきます。

<http://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/>

10周年記念行事

日時 平成19年11月18日(日) 10時~
場所 大崎上島文化センター ホール「神峰」
広島県豊田郡大崎上島町中野 2067-5